

機械設備定期点検(1)

点検月 令和 元年 6 月

設備名		点検項目	周期	点検結果	設備名	点検項目	周期	点検結果			
原水調整設備	調整槽	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	洗浄工程確認	月	○			
		調整槽	本体付着物除去	年		-	砂ろ過塔	空洗タイマー設定値(分)	月	○	
		ポンプ	潤滑油交換	年		-		逆洗タイマー設定値(分)	月	○	
			外観	年		-		空気弁動作確認	月	○	
			プロペラ確認	年		-	No.1	洗浄工程確認	月	○	
		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		活性炭	逆洗タイマー設定値(分)	月	○		
	原水槽	No.1原水ポンプ	浮遊物除去	月		○	吸着塔	空気弁動作確認	月	○	
				フロートスイッチ動作		年	-	No.2	洗浄工程確認	月	○
				本体付着物除去		年	-	活性炭	逆洗タイマー設定値(分)	月	○
				潤滑油交換		年	-	吸着塔	空気弁動作確認	月	○
			外観	年	-		本体付着物除去	年	-		
	プロペラ確認	年	-	ゼオライト原水槽	ゼオライト原水ポンプ	潤滑油交換	年	-			
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			外観	年	-			
No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-			プロペラ確認	年	-			
	潤滑油交換	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
	外観	年	-		消毒槽	浮遊物除去	6	-			
	プロペラ確認	年	-			浮遊物除去	6	-			
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			フリクトスイッチ動作確認	6	-			
	汚泥等の堆積	月	○	放流槽		本体付着物除去	年	-			
	槽内清掃	月	○			No.1処理水移送ポンプ	潤滑油交換	年	-		
揚水計量槽							外観	年	-		
第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年		-			プロペラ確認	年	-	
		プロペラ確認	年		-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	
第一沈澱池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	No.2処理水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-		
		浮遊物の除去	月	○			潤滑油交換	年	-		
第一汚泥ピット	返送汚泥余剰汚泥ポンプ	グリス補充	6	-			外観	年	-		
		本体付着物除去	年	-			プロペラ確認	年	-		
		潤滑油交換	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		外観	年	-	1-1放流水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-			
		プロペラ確認	年	-			本体付着物除去	年	-		
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		潤滑油交換		年	-				
硝化槽	1槽	散気状態	月	○			外観	年	-		
		2槽	散気状態	月		○		プロペラ確認	年	-	
		3槽	散気状態	月	○	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
		4槽	散気状態	月	○			潤滑油交換	年	-	
		5槽	散気状態	月	○			外観	年	-	
6槽	散気状態	月	○		プロペラ確認		年	-			
脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	2-1放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-		
		オイル交換(業者)	年	-			潤滑油交換	年	-		
		2槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○		外観	年	-	
		オイル交換(業者)	年	-			プロペラ確認	年	-		
		3槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○	2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-	
オイル交換(業者)	年	-		潤滑油交換	年	-					
再曝気槽	循環ポンプ	散気状態	月	○		外観		年	-		
		本体付着物除去	年	-		プロペラ確認		年	-		
		潤滑油交換	年	-	3-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去		年	-		
		外観	年	-			潤滑油交換	年	-		
		プロペラ確認	年	-			外観	年	-		
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		プロペラ確認		年	-				
第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-		3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
		プロペラ確認	年	-			潤滑油交換	年	-		
		散気状態	月	○	4-1放流水移送ポンプ		本体付着物除去	年	-		
		電磁弁動作確認	月	○				潤滑油交換	年	-	
		脱気槽						外観	年	-	
混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-			プロペラ確認	年	-		
		プロペラ確認	年	-		4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-		
凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-			潤滑油交換	年	-		
		プロペラ確認	年	-			外観	年	-		
凝集槽	No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-			プロペラ確認	年	-		
		プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	高度処理設備	ろ過原水ポンプ	本体付着物除去	年	-		
		浮遊物の除去	月	○			潤滑油交換	年	-		
中和槽	攪拌機	グリス補充	6	-			外観	年	-		
		回転部スケール除去	年	-			プロペラ確認	年	-		
		プロペラ確認	年	-			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-		
		浮遊物除去	6	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-			
		フリクトレベルスイッチ動作	6	-							

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

- 6/17(月)~ 処理量を100m<sup>3</sup>/日→150m<sup>3</sup>/日に変更
- 6/20(木)~ 処理量を150m<sup>3</sup>/日→120m<sup>3</sup>/日に変更
- 6/14(金) No.1原水ポンプ逆洗弁交換
- 6/20(木) プロパノール潤滑油交換

機械設備定期点検(2)

点検月 令和 元年 6 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果	
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○	
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○	
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○	
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○	
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○	
			タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	6	○	
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	月	○			吸込フィルタ清掃	年	○	
			タンク内部確認	年	—			タンクの清掃点検	年	○	
	凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—		
		タンク内部確認	年	—			潤滑油交換	年	—		
	薬品注入ポンプ	メタノール	潤滑油交換	年			—	外観	年	—	
		No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	年			—	プロペラ確認	年	—	
		No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	年		—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	年		—	浮遊物除去	6	—		
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	年		—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
		塩化第二鉄	潤滑油交換	年		—			潤滑油交換	年	—
		硫酸	潤滑油交換	年	—	外観			年	—	
		凝集助剤	潤滑油交換	年	—	プロペラ確認			年	—	
	薬品注入量	メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	—			
りん酸		実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	—				
凝集助剤		実量測定(ml/分)	月	○	給排水設備	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	○				本体付着物除去	6	—	
		安全弁動作	3	○				潤滑油交換	年	—	
		各接合部締付	3	○				外観	年	—	
		Vベルト張り状態	3	○		プロペラ確認	年	—			
		ベアリンググリス交換	6	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		ギヤオイル交換	6	○		浮遊物除去	6	—			
	No.2曝気ブロウ	Vベルト交換	年	○		雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	—	
		圧力計交換	年	○	潤滑油交換			年	—		
		吸込フィルタ清掃	年	○	外観			年	—		
		温度	3	○	プロペラ確認			年	—		
		安全弁動作	3	○	キャブタイヤケーブル絶縁			年	—		
		各接合部締付	3	○	浮遊物除去			6	—		
No.3曝気ブロウ	Vベルト張り状態	3	○	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	—			
	ベアリンググリス交換	6	○			潤滑油交換	年	—			
	ギヤオイル交換	6	○			外観	年	—			
	Vベルト交換	年	○			プロペラ確認	年	—			
	圧力計交換	年	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
	吸込フィルタ清掃	年	○			槽内点検	月	○			
原水槽搅拌ブロウ	安全弁動作	3	○	PH計	PH計	警報の有無	月	○			
	Vベルト張り状態	3	○			清掃	年	—			
	ギヤオイル交換	3	○			第一PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05		
	ベアリンググリス交換	6	○				KCL確認、補充	月	○		
	Vベルト交換	年	○			硝化槽	電極の清掃及び校正	月	○		
	フィルタエレメント交換	年	○				設定値(薬注ポンプon-off)	月	7.75-7.85		
汚泥貯留槽搅拌ブロウ	安全弁動作	3	○		第二PH調整槽	KCL確認、補充	月	○			
	Vベルト張り状態	3	○			電極の清掃及び校正	月	○			
	ギヤオイル交換	3	○		混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
	ベアリンググリス交換	6	○			KCL確認、補充	月	○			
	Vベルト交換	年	○		中和槽	電極の清掃及び校正	月	○			
	フィルタエレメント交換	年	○			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
空洗ブロウ	安全弁動作	3	○	PH計	PH計	KCL確認、補充	月	○			
	Vベルト張り状態	3	○			電極の清掃及び校正	月	○			
	ギヤオイル交換	年	○			設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
	ベアリンググリス交換	年	○			KCL確認、補充	月	○			
	Vベルト交換	年	○			電極の清掃及び校正	月	○			
	フィルタエレメント交換	年	○								

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可  
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 令和 元年 6 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロウ	1	電流値(A) : 162A	6	143.7	155.0	143.1	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞/∞	∞/∞	∞/∞	○
No.2曝気ブロウ	2	電流値(A) : 162A	6	139.8	149.7	127.6	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞/∞	∞/∞	∞/∞	○
No.3曝気ブロウ	3	電流値(A) : 170A	6	146.0	155.0	147.8	○
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞/∞	∞/∞	∞/∞	○
原水槽 攪拌ブロウ	4	電流値(A) : 3.7A	6	2.90	3.06	2.92	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞/∞	∞/∞	∞/∞	○
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ*2	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.70	4.00	3.68	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	9	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロウの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については「定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは、0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 令和 元年 6 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

機械名	線番	点検項目	周期	測定値	判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空洗ブロウ	46	電流値(A) : 3.8A	6	3.41 3.57 3.52	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A) : 6.8A	6	4.81 5.05 4.81	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6	8.78 9.44 8.93	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞ ∞ ∞	○
第二雑排水*-1 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	33 50 33	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6		
		絶縁抵抗値(MΩ)	年		

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 \*-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵については今回はR相:33MΩ、S相:50MΩ、T相:33MΩとなっておりますので、判定を△いたしました。  
\*-2 床排水ポンプ電流値はR相3.70A S相4.00A T相3.68Aです。